

4th Meeting of ISO/TC 17/EC- Steel/Executive Committee

期 日 1980 年 10 月 27, 28 日

場 所 Stockholm, Sweden

出席者 France, Germany, Italy, Japan, Sweden,
United Kingdom, USA からのメンバ約 10 名

他に日本から議長および幹事

問い合わせ：日本鉄鋼協会 ISO/TC17 事務局

電話 (03) 241-8091

XXIV. International Colloquium on Refractories

1. 期 日 1981 年 9 月 24, 25 日

2. 場 所 Aachen, Germany

3. 共 催 VDEh ほか 2 団体

4. テーマ “Refractories for industrial furnaces
and their energy saving application”

5. アブストラクト締切 1981 年 1 月 15 日

Institut für Gesteinshüttenkunde

der RWTH Aachen

Mauerstraße 5

D-5100 Aachen GERMANY

日本学術会議会員候補者推薦について

来る 11 月 25 日 (投票締切日) に行われる日本学術会議第 12 期会員選挙の会員候補として本会は理事会の議を経て下記の方々を推薦することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

全国区第 5 部 (金属工学) 推薦候補者

新日本製鉄株式会社取締役八幡製鉄所副所長

甲 斐 幹君

川崎製鉄株式会社常勤顧問

三本木 貢治君

「鉄と鋼」特集号原稿募集案内

テーマ：圧延歩留り向上の技術と理論

原稿締切日 昭和 56 年 3 月 10 日 (火)

昭和 56 年 11 月刊行予定の上記特集号に次のような問題に関する論文・技術報告・寄書の投稿を募集致します。
分塊圧延における圧延歩留りの向上、厚板圧延における平面形状制御と圧延歩留り、熱間帯鋼圧延におけるクロップロスと幅制御など、冷間帯鋼圧延におけるオフゲージ長、トリム代などの問題、形鋼・棒鋼・線材圧延における歩留り、パイプ圧延における寸法計測・寸法制御の技術と圧延歩留り、その他圧延歩留りに関係するもの。

記

1. テーマ 圧延歩留り向上の技術と理論

2. 原稿締切日 昭和 56 年 3 月 10 日 (火)

3. 発行 鉄と鋼, 第 67 年 13 号 (昭和 56 年 11 月号)

4. 原稿枚数 表, 図, 写真を含めて所定の原稿用紙

1) 論文 50 枚以内 (刷上り 10 ページ以内)

2) 技術報告 35 枚以内 (刷上り 7 ページ以内)

3) 原稿は本会寄稿規定に基づいて執筆下さい。

4) 投稿された論文は編集委員会において審査されます。

5. 問合せ・原稿送付先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 F

(社)日本鉄鋼協会編集課特集号係 電話 03-279-6021

(注) 投稿時、原稿表紙に「圧延特集号」と朱書して下さい。